

# CLI を介した CS バージョン x7.2 の NTP タイムゾーン変更

## 目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

このドキュメントでは、Web にアクセスできないときに CLI を使用して Network Time Protocol ( NTP ) サーバを変更する必要がある場合に発生する問題について説明します。

## 問題

タイムゾーンが PHP でサポートされていないために、ビデオ通信サーバ ( VCS ) Web GUI にアクセスできません。

VCS の Apache ログは、DateTime Zone に問題があることを示します。

```
2014-06-27T01:38:26+00:00 VCGPKUO-MEX1VCSC httpd[14684]: PHP Fatal error: Uncaught exception 'Exception' with message 'DateTimeZone::__construct() [datetimezone.--construct]: Unknown or bad timezone (localtime)' in /share/web/lib/applicationpage.php:305 Stack trace: #0 /share/web/lib/applicationpage.php(305): DateTimeZone->__construct('localtime') #1 /share/web/lib/page.php(235): ApplicationPage->writeJavaScriptIncludesWrapper() #2 /share/web/lib/applicationpage.php(493): Page->startHTMLPage() #3 /share/web/public/overview.php(177): ApplicationPage->render() #4 {main} thrown in /share/web/lib/applicationpage.php on line 305
```

## 解決策

タイムゾーンは、PHP でサポートされているタイムゾーンでなければなりません ( Cisco Bug ID [CSCue48571](#) )。詳細については、「[サポートされているタイムゾーンの一覧](#)」を参照してください。

ただしバージョン X7.2 では、Web にアクセスできないときにタイムゾーン/NTP 設定を CLI から変更することはできません ( Cisco Bug ID [CSCub89943](#) )。

そのため、VCS で dbxsh コマンドを使用して変更する必要があります。この変更を行う必要がある場合は、Cisco Technical Assistance Center の協力を得ることを推奨します。

次に手順を示します。

1. VCS にセキュア シェル ( SSH ) 接続します。
2. root としてログインします。
3. `dbxsh` コマンドを実行します。
4. `xconfiguration time timezone: UTC` コマンドを入力します。
5. ルート シェルに戻るため、`bye` と入力します。
6. SSH を終了します。

このタイムゾーンの問題は、VCS バージョン x8 で解決されています。